

一般質問



石田 秀男 議員 (自民)

防災対策について

①防災・減災や、命を守るための安全・安心のまちづくりについての考え方は。②防災や減災はやらねばやるほど終わりはないと考える。いつまで重点課題として位置づけ、予算化していくのか、効果も含め、議論をすべきでは。③自助については、区民、企業も含め、行政が役割を明確にするべきだ。自助・共助・公助のそれぞれの考え方は。区長 ①あらかじめ、しっかりと備えることで、被害を少なくすることが可能と考え、ソフト面と併せて、不燃化等のハード面での対策を進める。②区民ニーズ等を勘案し、適切な予算措置を講じていく。③事前の備え、減災の備えとしての自助・共助が大切だ。公助の役割は、延焼遮断帯としての道路を敷設する等ハードのまちづくりと同時に、事前の自助・共助を支援することも大切な役割だ。区民や企業に、わが家の防災ハンドブック等を配布し、自助・共助

の認識を深めていただけるよう努力を続ける。

教育について

①教育の機会均等の一つは、子どもが育つ環境を同じとし、指導し、育むということと考える。単学級の学校等の統廃合も視野に入れ、学事制度審議会を復活させ、学校規模を適正化しては。②小中一貫教育でよりよい学習効果を目指し、社会性を習得するための課題は。③教育改革プラン21を継続させるために重要だと考えるテーマは。

教育長

①学校を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、よりよい教育環境を整備するための検討の中で学事制度審議会設置の必要性も検討する。②小中一貫教育を上級学校とどのように接続させるのかという点と、施設一体型一貫校以外の学校で、9年間の学びをしつかり継続させる仕組み作りが課題だ。③教員等のモチベーションを高め、学校経営に地域住民が参加できる仕組みを整えることが重要だ。

区内企業について

①区内に事務所を置く企業の位置づけや存在意義等への考えは。②企業の社会貢献活動について⑦考え方は。④事例の聞き取り調査等を行い、現状把握しては。⑤活動が多分野にわたるため、区では体制整備を行う課や係などを新規につくり、連携協力を推進強化しては。③CSR推進協会の今後の進め方は。総務部長 ①地域社会の一

員として区民と同様と考えている等だ。②企業の活動を推進し、協働してまちづくりを進める考えだ。④総務課等で隔年に協働事例の全庁調査を実施し、把握を行っている。

区内の道路整備について

①ガス事業者等で組織される道路調整協議は区道の掘削調整を行っているが、東急在原車庫付近では、掘削しては仮補修、掘削し、また仮補修をしている。区の場合は。②この会議は、どのようなことを行い、強制力はあるのか。③個人の建築物に対するライフレインの引き込みも、舗装工事後5年間の掘削規制が遵守されるように、掘削の調整に努めては。④委託業者が巡回した地域をどのように把握するのか。⑤漏れなく区道をチェックする体制の構築等を。⑥区民など多くの目で道路と付属物のチェックをしては。⑦道路ふれあい月間には、区内全域で美化活動を含むイベント等を開催しては。

職員意識について

①有事の時に自ら状況を考え、実際の行動に移せる高い意識を区職員が持ち合わせてほしいが、自主性を生かせるシステムになっておらず、指示待ちのみで終わっているのでは。現状把握や考えは。総務部長 ①前もってリスクの芽を取り除く考えを自ら持つよう指導しており、災害時の対応や個人情報管理など、各種危機管理に生かされているものと考え。引き続き職員の意識向上に努める。



稲川 貴之 議員 (民・改)

区内の道路整備について

①ガス事業者等で組織される道路調整協議は区道の掘削調整を行っているが、東急在原車庫付近では、掘削しては仮補修、掘削し、また仮補修をしている。区の場合は。②この会議は、どのようなことを行い、強制力はあるのか。③個人の建築物に対するライフレインの引き込みも、舗装工事後5年間の掘削規制が遵守されるように、掘削の調整に努めては。④委託業者が巡回した地域をどのように把握するのか。⑤漏れなく区道をチェックする体制の構築等を。⑥区民など多くの目で道路と付属物のチェックをしては。⑦道路ふれあい月間には、区内全域で美化活動を含むイベント等を開催しては。

内陸に走る道路の整備等を積極的に進めては。区長 ①複数の引込工事で長期化した。占用工事申請の受付時には周辺工事の状況を把握に努めているが、一層の指導等の徹底を図る。②同一路線で行う複数の大規模占用工事の企業者間調整を行う。道路管理者には、必要な工事条件を付す権限が与えられている。③工事直後に掘削等がないよう、調整に努める。④日報で実績確認し、道路巡回位置確認システムで作業班の現在地を確認している等だ。⑤チェッカー漏れ防止等、事務改善に取り組んでいく。⑥地域からの情報に加え区民の声や陳情等も活用し、迅速な対応に努める。⑦懸垂幕掲示、道路清掃や打ち水等、地域の協力を得ながら啓発している。

都市環境事業部長

⑦状況は認識しており、都に働きかけて専用レーンの設置等が行われたが、今なお渋滞が見られる。⑧港湾事業者による交通誘導や、港湾局によるゲートオープン時間の前倒しの実験など様々な工夫が行われている。今後は、大井ふ頭南側を埋め立て、コテナ関連施設を整備し、渋滞解消事業を実施することや、交通管理者として港湾局や事業者も含めた交通問題対策会

議を予定しているとも聞く。港湾局等と連携し、安全管理を図っていきたいと考える。

自然エネルギーについて

①太陽光発電について⑦助成を利用せずに設置するケースは。⑧設置目標を明確にしては。⑨ペランダ等への設置等も推進しては。⑩都が発電容量の目安を知ることができるとソーラー屋根台帳の公開を発表した。どのように受けとめ、どのような手法で区民に對して説明等するのか。⑪設置可能な区の施設は何か所か。⑫一施設の発電容量が少ないが、何を根拠に算出しているのか。⑬液晶より化合物使用パネルのほうが回収効率がよい。効率も考え設置しては。⑭発電事業者が屋根を借りて

太陽光発電を設置し、建物所有者が賃料を得る屋根貸しビジネスという手法への考えは。都市環境事業部長 ①自己資金のみでの設置は少ないと考えるが、平成24年度は自然エネルギーへの注目が集まり、自己資金で設置した例もあると考える。②第二次品川環境計画で目標を示しながら検討していく。③製品開発の動向を注視していく。④太陽光発電の普及のため、区民への周知は都と連携し対応する。⑤日照面等を考慮する必要があるので、施設数を示すことは困難だ。⑥スペース等の諸条件によるものだ。⑦コストや効率を勘案し検討する。⑧区有施設は設置上の課題もあり、屋根貸しは困難と考

意見の分かれた議案 (平成25年第1回定例会)

Table with 6 columns: Item Name, Self (11), Public (8), No Party (8), Democratic Party (7), Communist Party (5), and Decision Result. Rows include budget items like '平成24年度一般会計補正予算' and '平成25年度一般会計予算', and various ordinance items like '職員定数条例' and '国民健康保険条例'.

○…賛成、×…反対、()は所属議員数 *数字は議員数